



**10月 合同研究会のご案内**

開催日時：10月23日(火) 15:00~17:00

会場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

(住所：千代田区九段南4-4-9 第2ニッキンビル4階)

**【研究会テーマ】**

**「金融サービスとデジタルアイデンティティの未来」**

～始まっている個人データの利活用と本人確認のデジタル認証～

犯罪収益移転防止法施行規則が改正され、オンライン上での本人確認が可能になる見込みです。インターネットバンキングを利用して新規口座を開設する場合、従来は本人確認部分のみ郵送手続き(本人限定受け取り郵便による書類等の受け取り)が必要でした。今回の改正で、すべての手続きがオンライン上で完結することになり、本人確認のデジタル認証(デジタルアイデンティティ)時代が始まります。

他方、本人の了解のもとに個人情報を営業などに利活用する動きも活発化しています。円滑な利活用のためには本人確認のデジタル認証技術の応用も不可欠です。本人確認のデジタル認証は、金融機関の業務の大幅な効率化を可能にします。また、金融機関は、膨大な個人データも保有しています。研究会では、デジタル認証と個人データの利活用による金融サービスの付加価値向上策の可能性を探ります。

**【アジェンダ】**

1. 政府施策に見るデータ施策に関するキーワード  
(ア) Society5.0 (イ) 情報銀行 (ウ) データポータビリティ
2. 「プラットフォーム」のビジネスモデル  
(ア) FacebookやGoogle等に共通するプラットフォームとしてのビジネスモデル
3. 「プラットフォーム」のビジネスモデルの影と対策  
(ア) 2018年以降に起きたプラットフォームによる影の事例 (イ) プラットフォーム対抗のためのGDPRの狙い
4. デジタルアイデンティティの構築  
(ア) データ経済において重要性の増す個人データ  
(イ) グローバルで議論が始まったデジタルアイデンティティに関するイニシアティブ  
(ウ) 個人データとデジタルアイデンティティ  
(エ) 金融サービスとデジタルアイデンティティ

**【講師】 日本電気株式会社 事業イノベーション戦略本部 FinTech事業開発室長 岩田 太地 氏**

NECにてフィンテック関連のビジネスを推進。三井住友銀行とのフィンテック・ジョイントベンチャーであるbrees corporationの事業を立ち上げ、現在取締役として従事。2016年10月から2017年6月に開催されたFISC「金融機関におけるFinTechに関する有識者検討会」委員。ブロックチェーンの国際的オープンソースコミュニティであるHyperledgerプロジェクトのGoverning Boardメンバー

**参加料**

- ・BAC正会員・N研特別会員 : 2人まで無料、3人目から=1人10,800円(消費税込み)
- ・BAC資料会員・BAC一般会員・N研会員 : 1人=10,800円(消費税込み)
- ・一般機関(上記以外の方) : 1人=32,400円(消費税込み)

**振込先:** みずほ銀行・市ヶ谷支店 普通預金 1797042 口座名義: 株式会社CMC  
研究会開催日までにお振込みください。開催日前一週間以降のキャンセルはできません。

**お申込:** 下記「連絡票」に記入の上、この用紙のまま FAX(03-3261-4570)でお申込み下さい。  
またホームページ <http://www.nikkin.co.jp/CMC/> から、お申し込みができます。

**連絡先:** CMC 研究会事務局 TEL 03-3261-4550 e-mail [cmc@silk.ocn.ne.jp](mailto:cmc@silk.ocn.ne.jp)

2018年度第7回合同研究会(BAC・N研) 参加連絡票 (開催日:2018年10月23日・火) 2018年 月 日

機関名: \_\_\_\_\_

所在地:(〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

参加者氏名: \_\_\_\_\_ 部署・役職: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_ e-mail \_\_\_\_\_